

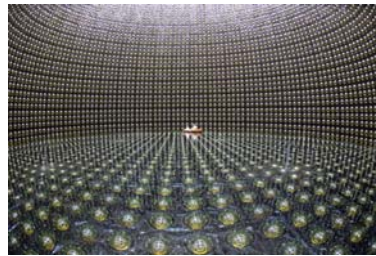
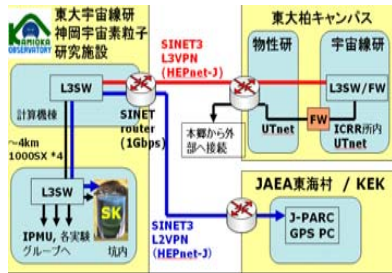
学術情報ネットワーク(SINET)の活用例

◆スーパーカミオカンデ実験

太陽ニュートリノ精密観測、大気ニュートリノ・格子崩壊観測等のデータを共有。
SINET3のL2-VPN,L3-VPN機能を利用。

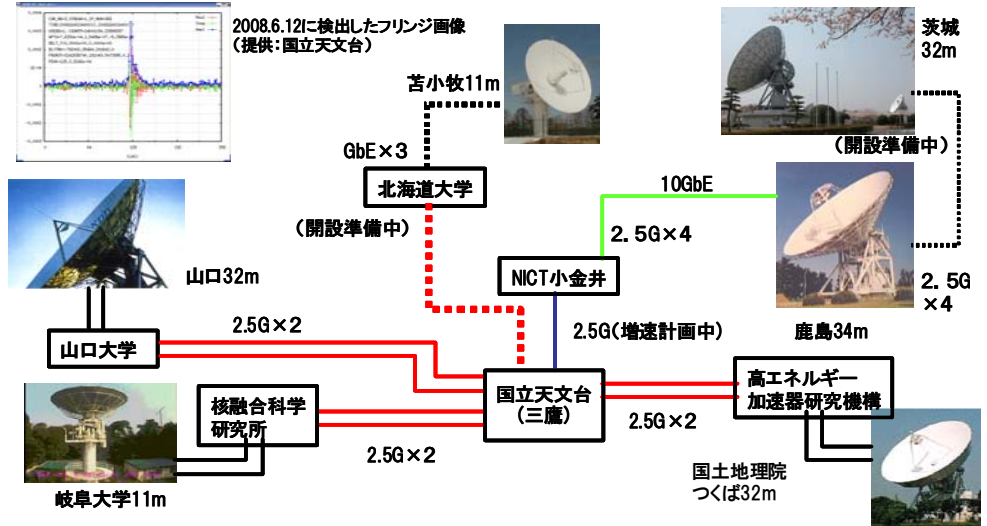
2006年7月からSK-IIIとして観測を継続中。

2009年4月から次世代長基線ニュートリノ振動実験(T2K実験を計画中)



◆国立天文台光結合VLBI(超長基線電波干渉法)実験

電波望遠鏡を相互接続し、実時間・高感度での電波干渉計観測を実施。
SINET3のL1オンデマンド機能を利用。



◆双方向遠隔授業システム

北陸地区の大学間で、他大学の講義を自大学でも受講できる双方向遠隔授業を実施。SINET3の国内回線を利用。

1-2. 拠点イメージ

